

■ 電話予約サービスの音声案内について

※予約操作をされる場合は、死亡者の正確な情報が確認できた状態で操作してください。

※事前に業者登録申請を行い、登録コードを取得してください。

1 あなたの「登録コード」と「#」を入力してください。

○はじめに、4桁の登録コードを入力してください。

→登録コードを入力した場合、受付完了後、登録されているFAX番号あてに詳細内容を確認するための「予約通知書／予約内容返信書」が自動的に送信されます。

届いた予約内容返信書に必要事項をご記入の上、使用斎場にFAXにてご送付ください。

2 あなたの「予約時確認コード」と「#」を入力してください。

○「業者登録の際に登録した電話番号の下4桁」が予約時確認コードとなります。

3 次に、申込みコードを入力してください。

○新規申込みは「1」と「#」を入力してください。

○予約内容の変更は「2」と「#」を入力してください。

次に、申込み時の「受付番号（7桁）」と「#」を入力してください。

○予約の取消は「3」と「#」を入力してください。

次に、申込み時の「受付番号（7桁）」と「#」を入力してください。

○空き情報の照会は「4」と「#」を入力してください。

○予約内容の照会は「5」と「#」を入力してください。

次に、申込み時の「受付番号（7桁）」と「#」を入力してください。

※ここから下は新規申込みの場合です。それ以外については、音声案内のとおりに入力してください。

4 次に、使用形態を入力してください。

○火葬炉のみの利用は「1」と「#」を入力してください。

○火葬炉と葬祭ホール両方の利用は「2」と「#」を入力してください。

（※久保山斎場については、葬祭ホールがないため火葬炉のみとなります。）

5 次に、使用斎場を入力してください。

○久保山斎場を使用の場合は「1」と「#」を入力してください。

○戸塚斎場を使用の場合は「2」と「#」を入力してください。

○南部斎場を使用の場合は「3」と「#」を入力してください。

○北部斎場を使用の場合は「4」と「#」を入力してください。

6 次に、死亡者の住所区分（市内、市外の別）を入力してください。

○死亡者の住所が「市内」の場合は「1」と「#」を入力してください。

○死亡者の住所が「市外」の場合は「2」と「#」を入力してください。

「市外」を選択した場合は、住所地特例についてのガイダンスが流れますので、

住所地特例を選択する場合は「1」と「#」を入力してください。

住所地特例を選択しない場合は「2」と「#」を入力してください。

※住所地特例とは、横浜市内に居住していた方が、介護等の理由により、市外の介護保険施設や障害者支援施設等に入所したのちに死亡し、横浜市営斎場で火葬炉や葬祭ホールを利用する場合に、市民優先枠にて予約ができるとともに、御遺族等の減免申請手続きにより、市内居住者料金と同額に減免する制度です。

注意！ 住所区分の変更はできません。正確な情報を基に慎重に操作してください。

誤ってしまうと、予約取消の上、取り直していただく場合もございます。

やむを得ず変更が必要になった場合は、速やかに使用斎場へご連絡ください。

7 次に、使用日時を入力してください。

火葬炉と葬祭ホールをご利用の場合は、通夜の日時を入力してください。

○火葬炉のみの利用

(例) 15日午後2時30分の火葬炉を予約する場合は「151430」と「#」を入力してください（「2桁の使用日+4桁の使用時間」+「#」）。

○火葬炉と葬祭ホール両方の利用

注意！ 火葬炉と葬祭ホールをご利用の場合、利用日は「通夜の日付」です。

(例) 15日午後6時00分の通夜を予約する場合は「151800」と「#」を入力してください。（「2桁の使用日+4桁の使用時間」+「#」）

◆葬祭ホールを利用する場合の時間帯（2通り）

	通夜	告別式	火葬（出棺時間）
1	18時00分から19時00分	10時00分から11時00分	11時00分から
2	19時00分から20時00分	11時00分から12時00分	12時00分から

8 次に、通夜の利用の有無を入力してください（葬祭ホールをご利用の場合）。

○通夜の利用がある場合は「1#」、通夜の利用がない場合は「2#」を入力してください。

9 次に、死亡者の生年月日と性別を入力してください。

・年号コードは、明治が「1」、大正が「2」、昭和が「3」、平成が「4」、令和が「5」です。

・死胎児の場合は「000」と「#」を入力してください。

・人体の一部の場合は「111」と「#」を入力してください。

・性別コードは、男性が「1」、女性が「2」です。

(例) 昭和42年3月27日の男性の場合

昭和 → 「3」 42年 → 「42」 3月 → 「03」 27日 → 「27」 男性 → 「1」

上記のようになるので、「34203271」と「#」を入力してください。

注意！ 生年月日、性別の変更はできません。正確な情報を基に慎重に操作してください。

誤ってしまうと、予約取消の上、取り直していただく場合もございます。

やむを得ず変更が必要になった場合は、速やかに使用斎場へご連絡ください。

10 次に、死亡者の死亡年月日を入力してください。

- ・年号コードは、明治が「1」、大正が「2」、昭和が「3」、平成が「4」、令和が「5」です。

(例) 死亡年月日が令和3年3月23日の場合

令和 → 「5」 3年 → 「03」 3月 → 「03」 23日 → 「23」

上記のようになるので、「5030323」と「#」を入力してください。

- 死亡日が火葬埋葬許可証等に“不詳”と記載されている場合は、予約日の日付で入力し、必ず予約後に使用斎場までご連絡ください。
- “上下旬”“推定”“頃”等の死亡日については、最も近い日付で入力し、予約内容返信書の死亡日時の欄に、その旨をご記入の上、御返信ください。
- 死胎児の場合は、分娩年月日を入力してください。

**注意！ 死亡年月日の変更はできません。正確な情報を基に慎重に操作してください。
誤ってしまうと、予約取消の上、取り直していただく場合もございます。
やむを得ず変更が必要になった場合は、速やかに使用斎場へご連絡ください。**

11 これで予約は完了です。

最後にあなたの受付番号（7桁）をご案内しますので控えてください。

- 1において登録コードを入力した場合、受付完了後、登録しているFAX番号あてに詳細内容を確認するための「予約通知書／予約内容返信書」が送信されます。
届いた予約内容返信書に必要事項を記入し、**予約日の翌日までに使用斎場へFAXにてご送付ください（予約内容返信書の内容確認をもって予約手続きが完了となります。なお、利用日前日に予約した場合は、予約受付完了後、速やかに予約内容返信書を使用斎場に送付の上、お電話ください）。**
※住所地特例を選択した場合、受付完了後に「使用料減免申請書」が送信されますので、必要事項を記入し、「予約通知書／予約内容返信書」、「使用料減免申請書」及び「確認書類（『介護保険被保険者証』、『障害福祉サービス受給者証』又は『障害児入所受給者証』）の写し」の3点を使用斎場へFAXにてご送付ください。